

# 事業評価に係るバックデータ

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・ その他の別
山陰近畿自動車道	豊岡北JCT・IC ～宮津天橋立IC	L=23.1km	地域高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
7,400	2車線	近畿地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和4年度			
単純合計	1,674億円	540億円	51億円	2,265億円
基準年における 現在価値 (C)	1,770億円	221億円	9.4億円	2,001億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和4年度			
供用年	平成23年、平成29年、令和9年、令和17年			
単年便益 (初年便益)	48億円	7.5億円	1.1億円	56億円
基準年における 現在価値 (B)	2,267億円	434億円	69億円	2,771億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

③ 結 果

費用便益比 (B/C)	1.4
経済的純現在価値 (B-C)	770億円
経済的内部収益率 (EIRR)	6.9%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	7,400台/日	±10%	1.3~1.5
事業費	1,674億円	±10%	1.3~1.5
事業期間	41年	±20%	1.3~1.4

# 交通状況の変化

様式-3①

事業名：豊岡北JCT・IC～宮津天橋立IC（事業全体）

（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (23.1km)	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	0	7,400	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	0	21	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	0.00	33.05	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	一般国道 312号  (11.4km)	交通量	[台/日]	9,400	6,600
		走行時間	[分]	23	20
		走行時間費用	[億円/年]	39.43	24.12
	一般国道 176号  (8.3km)	交通量	[台/日]	11,700	9,500
		走行時間	[分]	27	21
		走行時間費用	[億円/年]	65.37	35.66
	(府)間人 大宮線  (3.5km)	交通量	[台/日]	6,500	5,000
		走行時間	[分]	7	7
		走行時間費用	[億円/年]	8.54	5.58
	(主)網野 岩滝線  (14.2km)	交通量	[台/日]	5,000	2,800
		走行時間	[分]	28	24
		走行時間費用	[億円/年]	24.55	11.12
	(主)豊岡 瀬戸線  (10.7km)	交通量	[台/日]	8,200	5,700
		走行時間	[分]	23	19
		走行時間費用	[億円/年]	32.46	17.67
③その他道路合計 (26,804.4km)	走行時間費用	[億円/年]	110,853.84	110,823.15	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,875.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	111,024.19	110,950.35	73.83

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

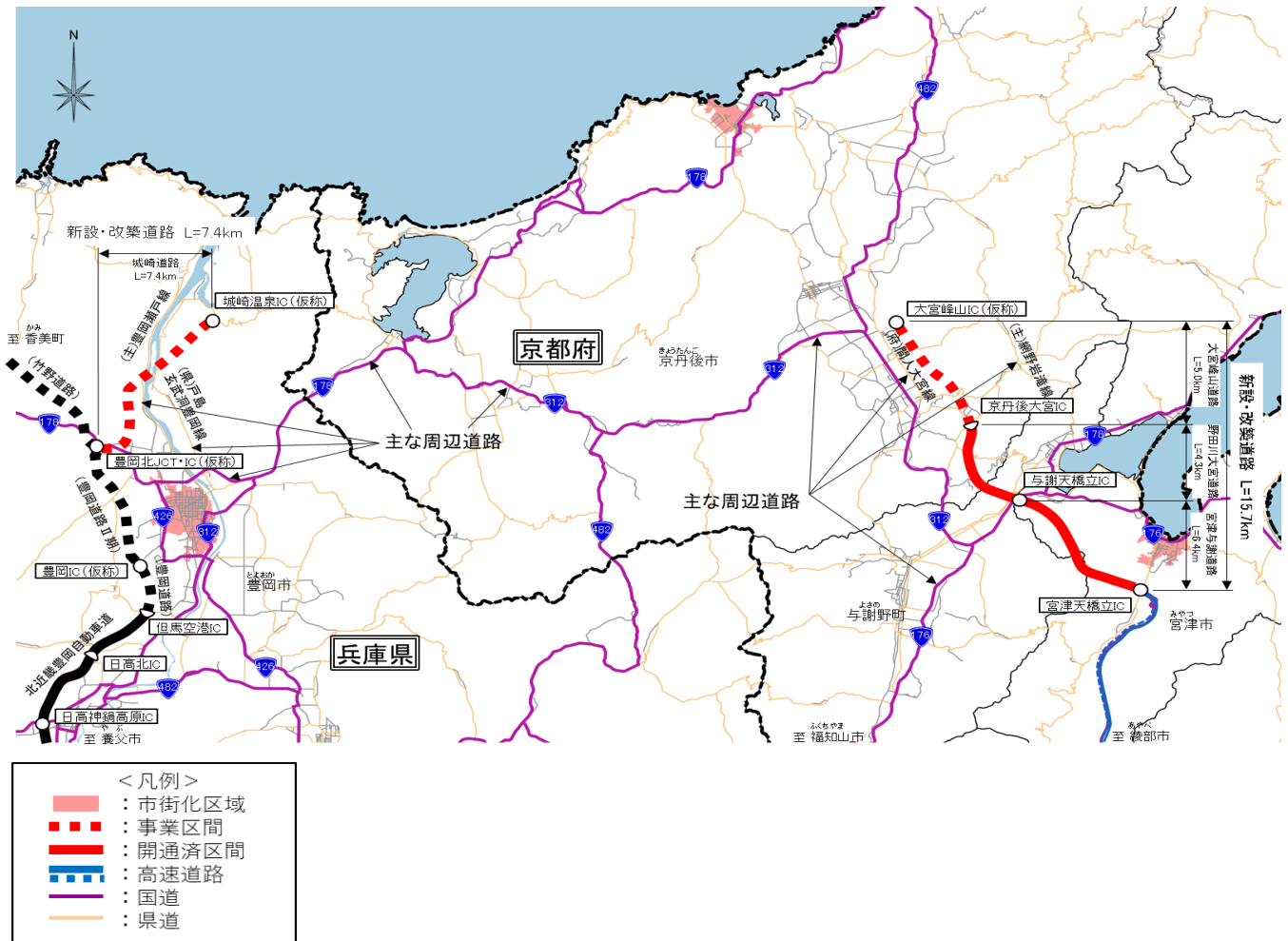
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



## 費用便益分析の条件

事業名：豊岡北JCT・IC～宮津天橋立IC

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	令和4年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (令和22年)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27全国道路・街路 交通情勢調査)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他( )	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ( )台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である <input type="checkbox"/> 山間部海岸部で併行道路が少ない <input type="checkbox"/> その他( )
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input type="checkbox"/>
	採用理由を記載	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。	
	その他( )	<input type="checkbox"/>

交通流推計

(3)

項目		チェック欄	
休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
		対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
		採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	( ) %
災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
		とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>	
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>	
その他			

便益の算定





## 費用の現在価値算定表(事業全体)

				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)		単価(億円)		延長(km)		単純単価(億円)	
						0.41		23.1		9.41	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)			
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価	単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-41年目	H 6	2.9987	114.3	0.72	1.92						
-40年目	H 7	2.8834	113.7	1.94	5.02						
-39年目	H 8	2.7725	113.2	5.00	12.48						
-38年目	H 9	2.6658	114.2	12.63	30.05						
-37年目	H 10	2.5633	113.6	19.63	45.14						
-36年目	H 11	2.4647	112.0	17.38	38.98						
-35年目	H 12	2.3699	110.7	19.67	42.91						
-34年目	H 13	2.2788	109.4	18.21	38.65						
-33年目	H 14	2.1911	107.6	10.32	21.41						
-32年目	H 15	2.1068	106.1	19.06	38.56						
-31年目	H 16	2.0258	105.0	37.15	73.04						
-30年目	H 17	1.9479	103.7	36.48	69.83						
-29年目	H 18	1.8730	103.0	40.00	74.12						
-28年目	H 19	1.8009	102.1	20.26	36.41						
-27年目	H 20	1.7317	101.6	29.55	51.31						
-26年目	H 21	1.6651	100.3	33.95	57.43						
-25年目	H 22	1.6010	98.6	13.34	22.08						
部分供用開始	H 23	1.5395	97.2	11.43	18.45	2.50	4.04				
部分1年目	H 24	1.4802	96.4	23.81	37.25	2.50	3.91				
部分2年目	H 25	1.4233	96.4	31.14	46.85	2.50	3.76				
部分3年目	H 26	1.3686	98.7	25.00	35.32	2.50	3.53				
部分4年目	H 27	1.3159	100.2	25.26	33.80	2.50	3.35				
部分5年目	H 28	1.2653	100.3	30.95	39.79	2.50	3.22				
部分供用開始	H 29	1.2167	100.5	0.93	1.15	4.73	5.83				
部分7年目	H 30	1.1699	100.4	2.78	3.30	4.73	5.62				
部分8年目	R 1	1.1249	101.2	6.83	7.74	4.73	5.36				
部分9年目	R 2	1.0816	101.9	10.94	11.84	4.73	5.11				
部分10年目	R 3	1.0400	101.9	16.00	16.64	4.73	4.92				
部分11年目	R 4	1.0000	101.9	3.76	3.76	4.73	4.73				
部分12年目	R 5	0.9615	101.9	20.92	20.11	4.73	4.55				
部分13年目	R 6	0.9246	101.9	36.58	33.82	4.73	4.37				
部分14年目	R 7	0.8890	101.9	45.71	40.63	4.73	4.20				
部分15年目	R 8	0.8548	101.9	89.65	76.63	4.73	4.04				
部分供用開始	R 9	0.8219	101.9	114.04	93.73	6.28	5.16				
部分17年目	R 10	0.7903	101.9	114.55	90.53	6.28	4.97				
部分18年目	R 11	0.7599	101.9	110.91	84.28	6.28	4.77				
部分19年目	R 12	0.7307	101.9	153.64	112.26	6.28	4.59				
部分20年目	R 13	0.7026	101.9	117.27	82.40	6.28	4.41				
部分21年目	R 14	0.6756	101.9	117.27	79.23	6.28	4.25				
部分22年目	R 15	0.6496	101.9	138.18	89.76	6.28	4.08				
部分23年目	R 16	0.6246	101.9	90.91	56.78	6.28	3.92				
供用開始年次	R 17	0.6006	101.9			8.56	5.14				
1年目	R 18	0.5775	101.9			8.56	4.94				
2年目	R 19	0.5553	101.9			8.56	4.75				
3年目	R 20	0.5339	101.9			8.56	4.57				
4年目	R 21	0.5134	101.9			8.56	4.39				
5年目	R 22	0.4936	101.9			8.56	4.22				
6年目	R 23	0.4746	101.9			8.56	4.06				
7年目	R 24	0.4564	101.9			8.56	3.91				
8年目	R 25	0.4388	101.9			8.56	3.75				
9年目	R 26	0.4220	101.9			8.56	3.61				
10年目	R 27	0.4057	101.9			8.56	3.47				
11年目	R 28	0.3901	101.9			8.56	3.34				
12年目	R 29	0.3751	101.9			8.56	3.21				
13年目	R 30	0.3607	101.9			8.56	3.09				
14年目	R 31	0.3468	101.9			8.56	2.97				
15年目	R 32	0.3335	101.9			8.56	2.85				
16年目	R 33	0.3207	101.9			8.56	2.74				
17年目	R 34	0.3083	101.9			8.56	2.64				
18年目	R 35	0.2965	101.9			8.56	2.54				
19年目	R 36	0.2851	101.9			8.56	2.44				
20年目	R 37	0.2741	101.9			8.56	2.35				
21年目	R 38	0.2636	101.9			8.56	2.26				
22年目	R 39	0.2534	101.9			8.56	2.17				
23年目	R 40	0.2437	101.9			8.56	2.09				
24年目	R 41	0.2343	101.9			8.56	2.00				
25年目	R 42	0.2253	101.9			8.56	1.93				
26年目	R 43	0.2166	101.9			8.56	1.85	17.74	3.84		
27年目	R 44	0.2083	101.9			8.56	1.78	5.03	1.05		
28年目	R 45	0.2003	101.9			8.56	1.71				
29年目	R 46	0.1926	101.9			8.56	1.65				
30年目	R 47	0.1852	101.9			8.56	1.58				
31年目	R 48	0.1780	101.9			8.56	1.52				
32年目	R 49	0.1712	101.9			8.56	1.46	5.65	0.97		
33年目	R 50	0.1646	101.9			8.56	1.41	4.77	0.78		
34年目	R 51	0.1583	101.9			8.56	1.35	9.99	1.58		
35年目	R 52	0.1522	101.9			8.56	1.30	3.96	0.60		
36年目	R 53	0.1463	101.9			8.56	1.25	3.27	0.48		
37年目	R 54	0.1407	101.9			8.56	1.20	0.49	0.07		
38年目	R 55	0.1353	101.9			8.56	1.16				
39年目	R 56	0.1301	101.9			8.56	1.11				
40年目	R 57	0.1251	101.9			8.56	1.07				
41年目	R 58	0.1203	101.9			8.56	1.03				
42年目	R 59	0.1157	101.9			8.56	0.99				
43年目	R 60	0.1112	101.9			8.56	0.95				
44年目	R 61	0.1069	101.9			8.56	0.91				
45年目	R 62	0.1028	101.9			8.56	0.88				
46年目	R 63	0.0989	101.9			8.56	0.85				
47年目	R 64	0.0951	101.9			8.56	0.81				
48年目	R 65	0.0914	101.9			8.56	0.78				
49年目	R 66	0.0879	101.9			8.56	0.75				
合計				1611.22	1769.89	540.39	221.47	50.90	9.37		
単純事業費計				1673.76		540.39		50.90			

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。



(新規事業採択時評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・ その他の別
山陰近畿自動車道 (一般国道178号)	城崎道路	L=7.4km	地域高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
4,700	2車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和4年度			
単純合計	1,047億円	114億円		1,160億円
基準年における 現在価値 (C)	766億円	30億円		797億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和4年度			
供用年	令和17年度			
単年便益 (初年便益)	12億円	0.51億円	0.16億円	12億円
基準年における 現在価値 (B)	140億円	6.2億円	1.9億円	148億円

③ 結果

費用便益比 (B/C)	0.2
経済的純現在価値 (B-C)	-649億円
経済的内部収益率 (EIRR)	-2.9%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	4,700台/日	±10%	0.2~0.2
事業費	1,047億円	±10%	0.2~0.2
事業期間	12年	±20%	0.2~0.2

# 交通状況の変化

様式-3①

## 事業名：城崎道路（事業全体）

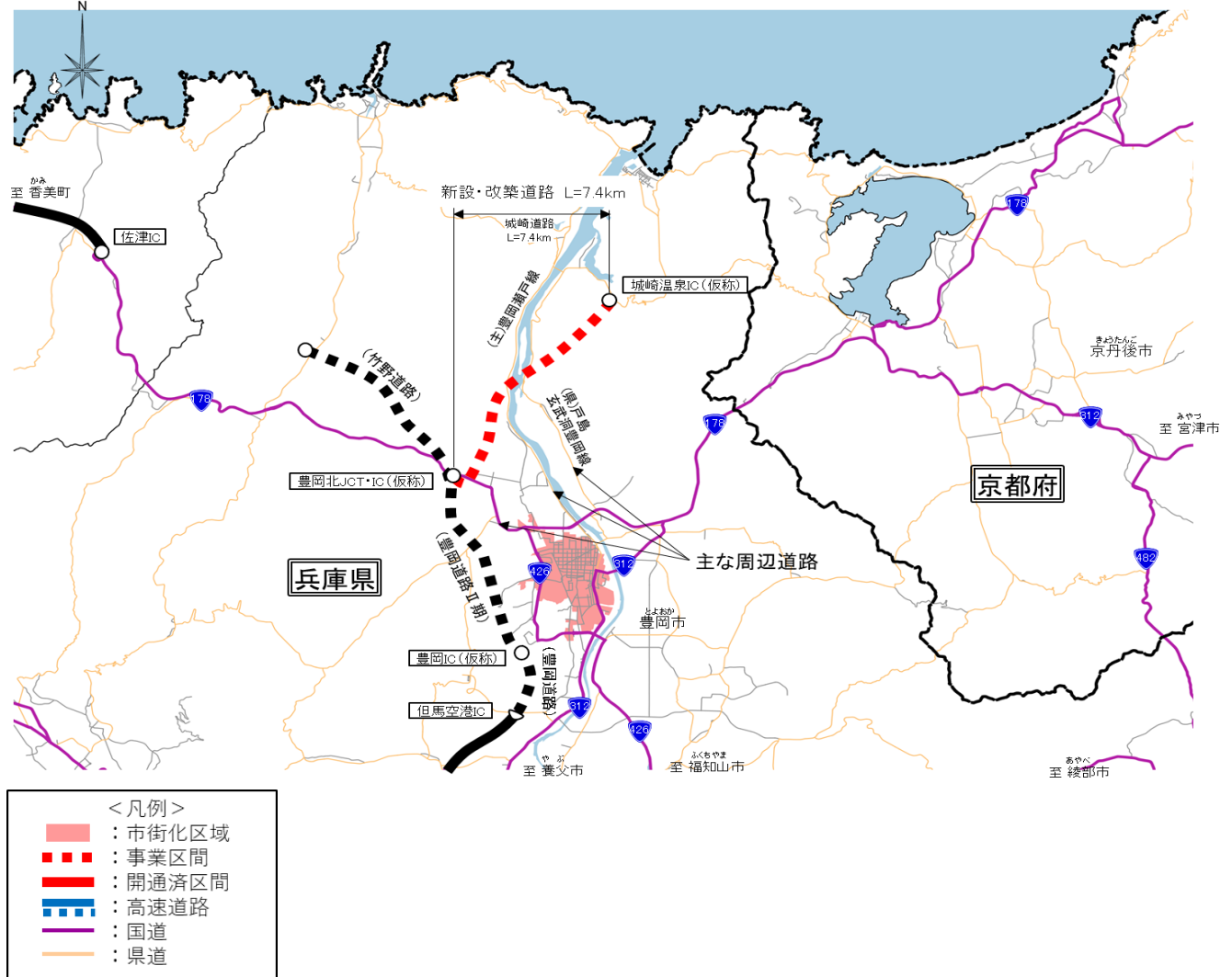
（推計時点 令和22年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (7.4km)	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	0	4,700	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	0	6	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	0.00	5.52	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	一般国道 178号  (15.0km)	交通量	[台/日]	7,100	6,500
		走行時間	[分]	35	33
		走行時間費用	[億円/年]	49.12	41.40
	(主)豊岡 瀬戸線  (10.7km)	交通量	[台/日]	8,300	5,700
		走行時間	[分]	23	19
		走行時間費用	[億円/年]	32.56	17.67
	(県)戸島 玄武洞豊岡 線  (7.7km)	交通量	[台/日]	5,400	4,700
		走行時間	[分]	14	13
		走行時間費用	[億円/年]	14.05	10.92
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (26,834.8km)	走行時間費用	[億円/年]	110,866.07	110,874.85	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,875.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	110,961.79	110,950.35	11.44

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



# 費用便益分析の条件

事業名：城崎道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和4年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (令和22年)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27全国道路・街路 交通情勢調査)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ( )台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他( )		<input type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。		
	その他( )	<input type="checkbox"/>	

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		( ) %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出婚子を添付すること			
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出婚子を添付すること			
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				





# 費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 山陰近畿自動車道(一般国道178号) 城崎道路

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.34	7.4	2.50

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-12年目	R 5	0.9615	101.9	0.91	0.87				
-11年目	R 6	0.9246	101.9	13.64	12.61				
-10年目	R 7	0.8890	101.9	19.50	17.33				
-9年目	R 8	0.8548	101.9	55.86	47.75				
-8年目	R 9	0.8219	101.9	114.04	93.73				
-7年目	R 10	0.7903	101.9	114.55	90.53				
-6年目	R 11	0.7599	101.9	110.91	84.28				
-5年目	R 12	0.7307	101.9	153.64	112.26				
-4年目	R 13	0.7026	101.9	117.27	82.40				
-3年目	R 14	0.6756	101.9	117.27	79.23				
-2年目	R 15	0.6496	101.9	138.18	89.76				
-1年目	R 16	0.6246	101.9	90.91	56.78				
供用開始年次	R 17	0.6006	101.9			2.27	1.37		
1年目	R 18	0.5775	101.9			2.27	1.31		
2年目	R 19	0.5553	101.9			2.27	1.26		
3年目	R 20	0.5339	101.9			2.27	1.21		
4年目	R 21	0.5134	101.9			2.27	1.17		
5年目	R 22	0.4936	101.9			2.27	1.12		
6年目	R 23	0.4746	101.9			2.27	1.08		
7年目	R 24	0.4564	101.9			2.27	1.04		
8年目	R 25	0.4388	101.9			2.27	1.00		
9年目	R 26	0.4220	101.9			2.27	0.96		
10年目	R 27	0.4057	101.9			2.27	0.92		
11年目	R 28	0.3901	101.9			2.27	0.89		
12年目	R 29	0.3751	101.9			2.27	0.85		
13年目	R 30	0.3607	101.9			2.27	0.82		
14年目	R 31	0.3468	101.9			2.27	0.79		
15年目	R 32	0.3335	101.9			2.27	0.76		
16年目	R 33	0.3207	101.9			2.27	0.73		
17年目	R 34	0.3083	101.9			2.27	0.70		
18年目	R 35	0.2965	101.9			2.27	0.67		
19年目	R 36	0.2851	101.9			2.27	0.65		
20年目	R 37	0.2741	101.9			2.27	0.62		
21年目	R 38	0.2636	101.9			2.27	0.60		
22年目	R 39	0.2534	101.9			2.27	0.58		
23年目	R 40	0.2437	101.9			2.27	0.55		
24年目	R 41	0.2343	101.9			2.27	0.53		
25年目	R 42	0.2253	101.9			2.27	0.51		
26年目	R 43	0.2166	101.9			2.27	0.49		
27年目	R 44	0.2083	101.9			2.27	0.47		
28年目	R 45	0.2003	101.9			2.27	0.46		
29年目	R 46	0.1926	101.9			2.27	0.44		
30年目	R 47	0.1852	101.9			2.27	0.42		
31年目	R 48	0.1780	101.9			2.27	0.40		
32年目	R 49	0.1712	101.9			2.27	0.39		
33年目	R 50	0.1646	101.9			2.27	0.37		
34年目	R 51	0.1583	101.9			2.27	0.36		
35年目	R 52	0.1522	101.9			2.27	0.35		
36年目	R 53	0.1463	101.9			2.27	0.33		
37年目	R 54	0.1407	101.9			2.27	0.32		
38年目	R 55	0.1353	101.9			2.27	0.31		
39年目	R 56	0.1301	101.9			2.27	0.30		
40年目	R 57	0.1251	101.9			2.27	0.28		
41年目	R 58	0.1203	101.9			2.27	0.27		
42年目	R 59	0.1157	101.9			2.27	0.26		
43年目	R 60	0.1112	101.9			2.27	0.25		
44年目	R 61	0.1069	101.9			2.27	0.24		
45年目	R 62	0.1028	101.9			2.27	0.23		
46年目	R 63	0.0989	101.9			2.27	0.22		
47年目	R 64	0.0951	101.9			2.27	0.22		
48年目	R 65	0.0914	101.9			2.27	0.21		
49年目	R 66	0.0879	101.9	-13.37	-1.18	2.27	0.20		
合計				1033.30	766.35	113.64	30.48		
単純事業費計				1046.67		113.64			

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。



路線名	箇所名	車線数	延長
山陰近畿自動車道 (一般国道178号)	城崎道路	2	7.4km

## ■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				97,243	
	改良費		式	1	7,653	
		土工	m <sup>3</sup>	258,654	517	切土(3.8万m <sup>3</sup> )、盛土(22.0万m <sup>3</sup> )
		地盤改良工	式	1	2,033	
		法面工	m <sup>2</sup>	64,874	122	切土法面、盛土法面、特殊法面工
		擁壁工	式	1	212	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	m	112	135	
		排水工	式	1	1,956	
		雑工	式	1	2,678	工事用道路、調整池、仮設工等
	橋梁費		m	2,350	46,476	
		100m以上	m	2,350	46,476	連続高架橋2橋
	トンネル費		m	3,947	31,069	
		NATM	m	3,947	31,069	3本(上下線)
	IC・JCT費		箇所	1	1,182	
		IC	箇所	1	1,182	ハーフIC(1箇所)
	舗装費		m <sup>2</sup>	103,995	3,085	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	56,493	621	
		トンネル舗装	m <sup>2</sup>	47,502	2,464	
	付帯施設費		式	1	7,778	
		交通管理施設工	式	1	7,778	標識工、中央分離帯工、防護柵工、照明工、区画線工等
②	用地及補償費		式	1	1,385	
	用地費		m <sup>2</sup>	136,863	1,337	
		宅地	m <sup>2</sup>	1,753	56	
		田畑	m <sup>2</sup>	90,992	1,219	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	44,118	62	
	補償費		式	1	48	
③	間接経費		式	1	16,372	地質調査、測量、設計にかかる費用等
事業費合計					115,000	

## 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道178号	城崎道路	2	7.4km

## ■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	7.4	4,200	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	8,300	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			12,500	

## 【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。